パーソン・センタード・ケアミニ勉強会と 認知症ケアマッピング(DCM)基礎研修 説明会のお知らせ (Zoom オンライン)



パーソン・センタード・ケアを知りたい!とお考えの方に

パーソン・センタード・ケアの理念や DCM について勉強したい方、これから基礎研修を受講しようと考えている方、高齢者施設や病院への導入を検討している方を対象に、パーソン・センタード・ケアの概要、DCM の高齢者施設への導入事例などをご紹介します。

コロナウイルス感染拡大により、Zoom ミーティングに よるオンライン研修とさせていただきます。

ミニ勉強会と説明会の内容

勉強会

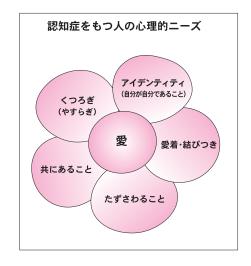
- ・パーソン・センタード・ケアとは
- ・認知症ケアマッピング(DCM)とは

説明会

・パーソン・センタード・ケアと認知症ケアマッピング (DCM)基礎研修、マッパーネットワーク(JPD ネット)のご紹介

参加トレーナー:

村田 康子(NPO 法人パーソン・センタード・ケアを考える会 代表) 桑野 康一(NPO 法人シルバー総合研究所 理事)



2022年1月12日(水) 18:00~19:30

形式:Zoom ミーティングによるオンライン研修

※パソコン、タブレットによるリモート参加となります。

参加費: 1,000円 (定員 20名) ※事前申し込みが必要となります。



シルバー総合研究

申込方法:ホームページwww.silver-soken.comよりお申し込みください。

パーソン・センタード・ケアとは Person Centred Care

パーソン・センタード・ケアとは、1990 年頃に Tom Kitwood(トム・キットウッド:1937-1998)によって提唱された認知症ケアの考え方(価値基盤)です。当時、認知症をもつ人の症状は、脳の障害によって引き起こされるもので、認知症が進行すればよくない状態(ill-being)を経験することはしかたのないことだと考えられていました。しかし彼は、認知症の進行と本人がよい状態(well-being)を経験することとは連動しないと考えました。その人の心理的ニーズ*を満たし、パーソンフッド*を高めることで、認知症が進行してもよい状態を持続し得ると考えたのです。

※心理的ニーズ:認知症をもつ人たちの5つの心理的ニーズ 1. くつろぎ、2. アイデンティティ、3. 愛着・結びつき、4. たずさわること、5. 共にあること %パーソンフッド: 一人の人として、周囲に受け入れられ、尊重されること

認知症ケアマッピング (DCM) Dementia Care Mapping

DCM は、パーソン・センタード・ケアを実践するためのツールです。具体的には、研修を修了したマッパーが、認知症をもつ人の状況を半日程度観察記録し、その人がどのようなケアを受けていて、どのように過ごしていたかをケアスタッフにフィードバックします。スタッフはフィードバックを、ケアの振り返りやケアの実践に活用します。

認知症ケアマッピングがもたらす変化

DCM を導入した多くの高齢者施設で、認知症をもつ人の心理的ニーズが阻まれるような出来事が減少し、心理的ニーズが満たされる機会が増加しています。また、DCM を実施することで、認知症をもつ人の焦燥(しょうそう)と呼ばれている行動を減少させたという研究報告もあります。DCM は、認知症をもつ人のよい状態を向上させ、チームケアや組織を発展させるために活用されています。

パーソン・センタード・ケアと認知症ケアマッピング基礎研修

英国ブラッドフォード大学が開発したコースです。欧州・米国、日本をはじめアジアでも開催されています。日本には、2004年に認知症介護研究・研修大府センターがパートナーとなり導入され、その後は日本人トレーナーによって研修が行われています。現在では1,400名をこえる方が基礎研修を修了しています。研修では、価値基盤となるパーソン・センタード・ケアの理念を身につけることを重視しています。介護職・医療職を問わず、認知症にかかわるすべてのスタッフ・チームを対象とした研修です。研修終了者には、認知症介護研究・研修大府センターが英国ブラッドフォード大学とのパートナーシップに基づき、認定資格証を発行します。

研修トレーナー

水野裕 日本ストラテジックリード(まつかげシニアホスピタル認知症疾患医療センター副院長)、中村裕子(認知症介護研究・研修大府センター研修部主任研修指導主幹)、村田康子(NPO 法人パーソン・センタード・ケアを考える会代表)、住垣千恵子(国立長寿医療研究センター副看護師長)、鈴木みずえ(浜松医科大学地域看護学講座 教授)、桑野康一(NPO 法人シルバー総合研究所理事)

参考文献

1. パーソン・センタード・ケアを実践するために 認知症ケアマッピング(DCM)って何?,認知症介護研究・研修大府センター,愛知(2015)2. 水野裕監訳、中川経子訳:認知症とともに生きる人たちのためのパーソン・センタードなケアプランニング. クリエイツかもがわ,京都(2015)3. DCM(認知症ケアマッピング)第8版マニュアル(第3版),認知症介護研究・研修大府センター,愛知(2014)

申込方法: NPO 法人シルバー総合研究所ホームページ www.silver-soken.com よりお申し込みください。



シルバー総合研究 所のホームページ